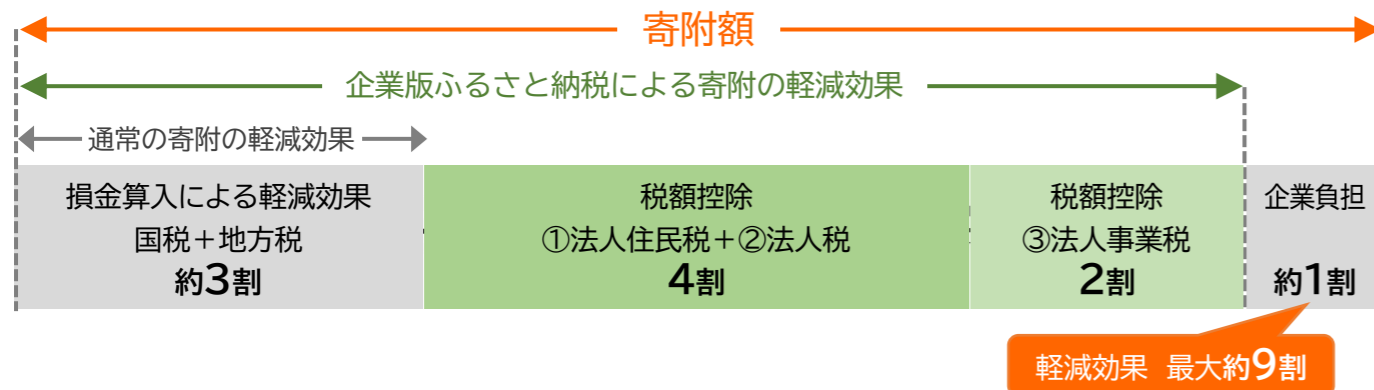


## ▼企業版ふるさと納税とは▼

### 制度の概要

企業版ふるさと納税は、国が認定した地方公共団体の地方創生プロジェクトに対して企業が寄附を行った場合に、法人関係税から税額控除される仕組みです。



#### 税目ごとの 特例措置

- ①法人住民税 寄附額の4割を税額控除(法人住民税法人税割額の20%が上限)
- ②法人税 法人住民税で4割に達しない場合、その残額を税額控除。ただし、寄附額の1割を限度。(法人税額の5%が上限)
- ③法人事業税 寄附額の2割を税額控除(法人事業税額の20%が上限)

### 企業にとってのメリット

社会貢献  
・SDGs



企業としての  
PR 効果

広島市との  
パートナーシップ



### 手続きの流れ

- ① 第3期「世界に誇れる『まち』広島」創生総合戦略に掲載されている取組等が対象となります。関心のある取組がございましたら、まずは、下記お問合せ先の政策企画課までご連絡ください。
- ② 寄附申出書をご提出いただきます。
- ③ 広島市から納入通知書を送付いたしますので、寄附金のお振込みをお願いします。
- ④ お振込みを確認後、受領証を送付いたしますので、法人関係税の申告手続きにご活用ください。

### 注意事項

- ・ 1回当たり10万円以上の寄附が対象となります。
- ・ 本企業が所在する地方公共団体への寄附については、本制度の対象となりません。(この場合の本社とは、地方税法における「主たる事務所又は事業所」を指します。)
- ・ 寄附を行うことの代償として経済的な利益を受け取ることは禁止されています。

お問合せ: 広島市企画総務局政策企画課

〒730-8586 広島市中区国泰寺町 1-6-34

TEL:082-504-2014 FAX:082-504-2029

E-mail:seisakukikaku@city.hiroshima.lg.jp



広島市ホームページ  
企業版ふるさと納税

# 企業版ふるさと納税のお願い

～「世界に誇れる『まち』広島」の実現に向けて～



原爆ドーム保存事業への寄附も募集しています。

世界最初の被爆都市であり、廃墟から立ち直った広島市は、このまちを築き上げてきた先人の努力を受け継ぎ、将来にわたって魅力あふれるまちであり続けられるよう、「世界に誇れる『まち』広島」の実現に向け、地方創生に取り組んでいます。

こうした、広島市の地方創生の取組へのご理解、ご賛同をいただき、企業版ふるさと納税の制度を活用して、広島市の地方創生事業(第3期「世界に誇れる『まち』広島」創生総合戦略の掲載事業等)を応援していただける企業を募集しています。自治体を支え、地方創生やSDGs達成に貢献する企業としてのアピールにもつながります。

ぜひ、ご協力をお願いします。



こちらに記載している事業のほか、第3期「世界に誇れる『まち』広島」創生総合戦略（以下「総合戦略」という。）に位置付けられているすべての事業が対象です。応援したい事業の相談も承りますので、まずはお気軽にお問い合わせください。

《基本目標1》 世界に輝く平和のまち

平和文化の普及促進

市の基本計画及び平和首長会議の「持続可能な世界に向けた平和的な変革のためのビジョン(PX ビジョン)」において目標の一つに掲げている「平和文化の振興」に取り組むため、平和文化月間(11月)の認知度の向上と、参加者の平和意識の一層の高揚を図るほか、「平和文化の振興」に関する冊子の配布などを行います。



平和文化月間におけるイベント開催の様子



比治山公園「平和の丘」構想の推進

比治山公園は、その標高を生かして、原爆の惨禍から復興した都心の街並みを一望できます。こうした特性を生かして、「国際平和文化都市として復興した広島」の「今」を実感できる新たな拠点として再整備を進めています。



「平和へのメッセージ」を記す碑



AI・VR を活用した被爆体験の継承

今後、確実に到来する「被爆者がいなくなる時代」を見据え、被爆者の言葉や思いを確実に後世へと伝えるため、AIを活用した「被爆証言応答装置」の運用や、原爆関連資料の検索システムの構築のほか、原爆投下時の悲惨さを疑似体験できるVRゴーグルの活用を図ります。



被爆証言応答装置の体験会の様子



平和記念資料館の混雑対策

平和記念資料館の混雑を緩和し、国内外から来館する多くの方々の利便性の向上を図るため、WEB予約システムや入館システムの運用及び開館時間の延長を行います。



平和記念資料館



《基本目標2》 国際的に開かれた活力あるまち

平和大通りの利活用の推進

平和記念公園の南側に位置し、本市を代表するシンボリックな通りである平和大通りを、人々に平和を実感してもらう空間、また、都心の回遊を促す新たなにぎわいを生み出す空間にしていいため、平和大通りの魅力や価値を高める整備及び利活用の取組を進めます。



平和大通りの目指す姿



広島城の魅力向上

広島「まち」の生成・発展の原点ともいべき広島城は、広島市の歴史の発信拠点です。広島市の歴史・文化及び広島城の歴史を伝える資料を後世に継承するための収集及び保存などに取り組まします。



広島城天守



京橋の復元

西国街道をより一層歴史を感じることができる通りとし、市民や来訪者がまちの歴史に思いを巡らせ、平和について考えるきっかけとするため、広島市の復興を見届けてきた被爆橋の一つである京橋を、架設当時の姿である青銅製に復元します。

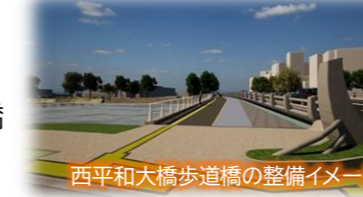


京橋の復元イメージ



西平和大橋歩道橋の整備

平和記念公園を中心とした回遊性の向上を図り、市民や来訪者が一層落ち着いた環境の中で被爆の実相に触れ「平和への思い」を共有できるようにするため、戦災復興期に建設された西平和大橋に歩道橋を整備します。



西平和大橋歩道橋の整備イメージ



※ 総合戦略に掲載されているその他の取組については、下記のホームページ(QRコード)をご覧ください。



企業版ふるさと納税  
ホームページ



第3期「世界に誇れる『まち』広島」  
創生総合戦略

《基本目標3》 文化が息づき豊かな人間性を育むまち

ひろしま国際平和文化祭の開催

文化芸術活動の活性化や平和文化の振興を図るため、音楽、メディア芸術やストリートダンス等の様々なイベントを行う「ひろしま国際平和文化祭」を隔年で開催しています。また、アカデミー事業として毎年、中高生を対象とした音楽教育プログラム「ジュニアウインドオーケストラ広島プロジェクト」等を実施しています。



ジュニアウインドオーケストラ  
広島プロジェクト



こどもの見守り活動  
(こどもの安全対策推進事業)

子どもたちが安全・安心に登下校できるよう、地域の見守り活動ボランティアにジャンパー等を配布するなど、できるだけ多くの大人の目でも見守る活動を推進します。なお、ジャンパーには企業名を入れることも可能です。



シンボルマーク



地域による見守り活動の様子



PICKUP

地域総出のまちづくり

総合戦略の重点プロジェクトとして、市民や企業、大学、地域団体等の皆様と連携し、転出超過の抑制と合計特殊出生率の向上に向けて取り組みます。

三滝少年自然の家・  
グリーンスポーツセンターの再整備

豊かな自然環境に恵まれた立地を生かしたアスレチックやレクリエーション、体力づくり、自然体験など、市内中心部から子どもたちが気軽に楽しめる日帰り施設を整備します。



大学との連携による学生支援

将来広島で働きたい、広島に貢献したいといった学生の広島への愛着醸成や広島で学びたいと考える若者の増加を図るため、市内の大学が新たに実施する、地域とのつながりを持ちつつ学生生活が充実したものとなるような支援に要する経費を補助します。

